

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【公開番号】特開2005-129061(P2005-129061A)

【公開日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2004-308914(P2004-308914)

【国際特許分類】

**G 06 F 12/00 (2006.01)**

**G 06 F 13/00 (2006.01)**

**G 06 F 15/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 F 12/00 5 4 5 Z

G 06 F 12/00 5 1 5 M

G 06 F 12/00 5 3 3 J

G 06 F 12/00 5 4 5 A

G 06 F 13/00 5 2 0 D

G 06 F 13/00 5 4 0 C

G 06 F 15/00 3 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月22日(2007.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のユーザおよび少なくとも1人の他のユーザを含むグループのメンバー間で、サーバレスのコンピュータネットワークを介したファイル共有を可能にする方法であって、

前記第1ユーザおよび少なくとも1人の他のユーザを含む前記共有空間第1グループに関連する、第1のファイルオブジェクトを含む共有空間インジケータを、第1のユーザグラフィック表示を介して前記第1ユーザに表示するステップと、

前記ファイルオブジェクトに対するファイルシステム操作の実行を求める要求を、前記第1ユーザから受信するステップと、

こうしたファイルシステム操作が実行された後に、前記第1ユーザによって前記共有ファイルが修正されたことを示すためのコミュニケーションを受けとる許可を有する、前記少なくとも1人の他のユーザによって使用されるコンピューティング装置に、前記ネットワークを介して直接のコミュニケーションを送信するステップであって、該ステップにおいて、前記共有ファイルの修正についてのグラフィカル提示が、前記少なくとも1人の他のユーザにより使用されるコンピューティング装置上で表示されるステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記ネットワークは、ピアツーピアネットワークであることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ファイルシステム操作要求の受信に応答して、前記第1ユーザに、前記ファイルシステム操作のグラフィック表現を提供するステップをさらに含むことを特徴とする請求項

1に記載の方法。

【請求項4】

ピアツーピアネットワークで通信するコンピューティング装置群を含むコンピュータネットワーク内で、共有ファイルを更新するための方法であって、

第1のコンピューティング装置上で、更新された共有ファイルを生成するために、第1共有空間表示領域内に表示されたファイルアイコンに関連する共有ファイルに対して、ファイルシステム操作を実行するステップと、

前記第1コンピューティング装置上で、前記更新された共有ファイルに関連するメタデータを作成するステップと、

前記第1コンピューティング装置によって、許可を有する第2のコンピューティング装置に対して、他のグループメンバーへの前記更新された共有ファイルに関連する前記メタデータを直接、伝達するステップと、

第2のコンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルに関連する前記メタデータを取得するステップと、

前記第2コンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルを前記第2コンピューティング装置上で複製すべきかどうかを判断するステップと、

前記更新された共有ファイルを更新すべきであると判断される場合は、前記第2コンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルをダウンロードするステップと、

前記第2コンピューティング装置の前記共有空間表示領域内に、前記共有ファイルが更新されたことを示す第2のファイルアイコンを表示するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項5】

前記第2コンピューティング装置上に、前記更新された共有ファイルを複製すべきでない場合は、前記第2コンピューティング装置によって、前記共有空間表示領域内に、前記共有ファイルが更新されていないことを示す第3のファイルアイコンを表示するステップをさらに含むことを特徴とする請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記第3ファイルアイコンは、前記共有ファイルに対する更新が存在することの表示を提供することを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記第1共有空間表示領域は、フォルダオブジェクトであることを特徴とする請求項6に記載の方法。

【請求項8】

グループの第1のオンラインメンバ、および前記グループの少なくとも1人の他のオンラインメンバを含む、サーバレスのコンピュータネットワーク内のコンピューティング装置上で、ディスプレイによって示される共有空間に、共有ファイルを追加するための方法であって、

第1のユーザのディスプレイを介して、前記第1ユーザに対してグループフォルダオブジェクトを表示するステップと、

ファイルを前記グループフォルダオブジェクトに移動するために、第1の選択可能な視覚インジケータを選択することによって、ファイルシステム操作をアクティブ化するステップと、

前記移動されたファイルに関するメタデータを作成するステップと、

前記グループの前記少なくとも1人の他のオンラインメンバであって、前記移動されたファイルが前記第1のオンラインメンバにより修正されたことを示すメタデータを受け取る許可を有するオンラインメンバに、前記メタデータを直接、送信するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項9】

前記ネットワークは、ピアツーピアネットワークであることを特徴とする請求項8に記

載の方法。